

あ…お父さん…。

おかえりなさい…／＼

こんな遅くまでお仕事大変だったね…。

えっと…ご飯作って待ってたんだけど食べる？

うん、すぐ準備するね

いただきます…。

かに玉…どうかな？おいしい？

わわっ、すごい勢いで食べてる…。

えへへ…。

はむ、はむ、はむ…。

うん…柔らかくて美味しい…。

もぐもぐ…もぐもぐ…

ごちそうさま…。

あ、お片付けいいよ…？悠がするよ…？

むう…。休んでればいいのに…。

あの…水つけておいてくれれば大丈夫だよ。
あとは悠がやつとくから。

それより、お父さん…。
疲れてるでしょ…？

だからね…。
あ…あの…。。。

お耳をつゝ
そ…そそそそ…

すうゝゝ。はあゝゝ

あの…。

お耳を掃除してあげるから…ベッド横になつてくれるゝゝ

うん…そゝゝ。

お耳掃除するから悠の膝の上に…

「企業ってみんなこんな遅くまで働いてるの？」

そーなんだ…。

悠もアルバイト始めたら、少しはお父さんも楽できるかな？

…。あんま関係ないんだ。

…。ふう…　ふう…。でも…。ちょっと美味しいものは食べられるよね。

それに旅行とか…、温泉とか…。

そういうの…ちょっと行ってみたいかも…。

うん…？。

え…お父さんとだよ…

他に誰がいるの…

も、もう…

キレイにするからちよっとじっとしてて…

ん…はあ… はあ…

ふう… ふう…。 ふう…。

…行きたいな…。旅行。

温泉で…。お風呂はいつて…。美味しいもの食べて…。
あったかいお布団で寝る…。ふふん。

ぐで…ってするの。

ぐで…。したくない？

そうでしょ。

だから悠がバイトしてお金を稼ぐ。

んえ…。ちゃんと勉強してるよお。

部活もしてないし、寄り道もしないから時間だって十分あるし。
だからいいでしょ…。

父子家庭だって学校の先生も知ってるし、
きっとわかってくれると思う…。

…あのね。

少しでもお父さんの力になりたいんだよ。
だから、喜んでくれると嬉しいな。

うん…。

えへへ…。

やった…。

っふふ。

耳…もつと奥までお掃除するね…。

ぐる…　ぐる…ぐる…ぐる…。

眠かったら目、つぶっていいんだよ。

うん。もし寝ちゃったら、朝シャワーが浴びられる時間に悠が起こしてあげる。
だから安心してくれると嬉しいかな。

うん…。だから、力抜いて…。ふう…。

お父さん、大丈夫だよ。ふう…。

ふふ…。そ…。眠くなーる、眠くなーる…。

ふう…。ふう…。ふう…。はあ…。

ふふ。　悠のお膝の上…気持ちいい？

うれしい…。

ふう…。

ふう…。ふう…。はあ…。

くいつ　くいつ　くいつ　くいつ

ふふ…。嬉しそうな顔。

やっぱり、耳かきしてあげてよかった。

ね…。お母さんにもしてもらった？

こうやって、耳そうじ…。してもらった？

ん…。どうしたの…？

内緒…？

ごめんね。思い出しちゃった？

今でも好きなんだね…。お母さんのこと…。

よしよし…。いい子いい子…。

14年間浮気しないの偉い偉い…。

ふふ…。忙しくてそんな余裕なかったただけだなんて…。
それでもいいけどね。

ふう…。ふう…。はあ…。

悠は…。お父さんがいつもおうちに帰って来てくれるだけで嬉しい…。
一緒にご飯食べられるのが嬉しいよ…。

どうしたの、手握って…。

うん、どこにもいかないよ。

悠はお母さんみたいに
お父さんを置いていたりしないからね…。

ふ…。っふふ。

ほら、反対の耳もするよ。

顔上げてもいい？自分でできる？

うん…。

こっち向いて。

ふふ…。ちょっと照れるね…。

これじゃ、まるで私がお母さんみたいだね…

…お父さん？

どしたの？　なんか心ここにあらずみたいな顔したから。

うん、ならいいけど…。

ふう…　ふう…　はあゝ。　はあゝ

あ、雨降ってきた。

明日も雨だって…。

傘もって行かないとね…。

朝、ふってなくても忘れちゃだめだよ。夜のほうがひどいから。

お父さんのことだから、雨が降ってても傘買うのもったいないって言っただけで濡れで帰ってくるんですよ。

前、それで風邪ひいたくせに、もう忘れちゃったの？

うん…あつたんだよ？そんなことが。ふふ。

しょうがないなあ…。

くいー！。

きゅ、 きゅ、 きゅ…

どう、思い出してきた？

ふふ…。よかった。

お耳ひっぱってごめんね。痛かった？

そんなに？

ならよかった…。

ふうふう。

ふうふう。

なあに？

頭なでてほしいの？

子犬みたいだなあ…。

いいよ。

よしよし…。

よしよし…。

ふうふう。

お父さん…。

最近悠にしてほしいこと言ってくれるようになったよね？

…それがね…。

すっごく嬉しいの。

うん…。ちゃんと言ってほしい…。

悠を頼ってね…。

お父さん一人じゃないんだから…。

よしよし…。よしよし…。

ふふ…本当に涙もろいなあ…。

よしよし…。

もう12時だね…。

明日も早いから、しっかり休んで…。

悠の膝の上で寝ても大丈夫だから…。

明日も頑張ってね…。

でも…無理はしちゃだめだよ。

ん…。ふう…。

こりこり…　こりこり…　こりこり…。

ふう～～～。

ふう～～～。

くりくり…　くりくり…　くるくる…　くるくる…。

くーる、くーる…。くーる…

ううん…もう寝てる…。

お父…さん…//

抱きしめる

ちよつとだけ…ぎゅ…させて//

はあ…はあ…　はあ…。

お父さん…。…早く帰ってきてね…。
絶対ムリしちやだめだよ。

それで…　それで…。

悠と温泉で…ゆつくりしよ…ね…。

すう…　すう…　すう…。ふう…。

すう…　すう…　はあ…　ううん…

お父さん…　お父…さん…

~　お父さん、風邪を引く

ふんっふ、ふんっふふーん

本当にお父さんは仕方ないなあ。

あんなに傘使ってねって言ったのに。

よいしょ、はい、タオル。

でもよかったね有給使えて。

仕事が落ちていてたおかげで気兼ねなくお休みできるんですよ。

ふふ…。今日は悠が一日中看病してあげる。

え…学校？

お父さんがピンチのときに行くほど薄情な娘じゃないよ。

なんてね。今日はたまたま創立記念日でお休みだから。

だから安心して休んで…。

よいしょ…。

洗濯、洗濯… あ、またこんなところに脱ぎっぱなしにしてる。

これもいれちゃうよ…。

洗剤いれて…ふう…。よし。

あ…そういえば…おばあちゃんちから送られてきた梨が冷蔵庫の中にあるんだっけ。

あった。

お父さん、梨、食べる？

ふふ、じゃあ、剥いてあげるね。

ん… ふう…

大丈夫… 毎日料理してるから、
ナイフで手切ったりなんてしないよ。

しゃり… しゃり… しゃり…。

ふう… ん… ふう…。

よし、むけた…ふふ。

あとは、適当なサイズに切って… よいしょ。

これでいいかな…。

これに爪楊枝をさして…。

はい…あーん。

ふふ、シャキシヤキ。

おばあちゃんちの梨は甘くて美味しいよね

もっと食べて。

ふふ…

悠も…いただきます。

あむ…あむ…あむ…あむ…

美味しいね…。

ん…なに？

あんまりお父さんのそばにいちやだめ？

っていつでも風邪引いてるお父さんがいるこのうちに安全な場所なんてないよ。

だから風邪ひいちゃだめって…ああ…このやり取り前もしたなあ…。

はむはむ… はむはむ…。

お父さん…。

悠はお父さんが心配です。

何がつて…。

この前悠が目を離れたスキにゲームで遊んで、結局次の日つらい思いをして出勤してたの。

なのにまたゲームやろうとしてるでしょ？

手元が寂しくなる？

はぁ…。しょうがないなあ。

……そうだ。

アレで寝てくれるかな…。

えへへ、ただのビンと
その他いろいろなものだよ。

この中にいろんなものを落とすの。
その音が心地よくって、お父さんは思わず寝ちゃうってやつ…。

まずは、小さい氷から…。

小粒の氷を… この中に…。
一粒、一粒いれていきます…。 ふう… ふう…。

案外いい音でしょ。
落ち着かない？

ふふ…。
こん こん こん…
こん… こん… こん…

これを、スプーンでかき混ぜて…

くるくる… くるくる…
ぐるぐる… ぐるぐる…。

この前、理科の授業でこんなことやったんだよね。
ピーカーの中で くる… くる… くる…。
あれ…なんの実験だったかなあ。

あ、そうだ。
この中に塩を入れて混ぜると温度が下がるってやつ…。

そ。0度の温度計がマイナス20度まで下がるんだよ。

なんでかは忘れちゃったけど…ふふ。

くる… くる… くる…
ううん…。 ふう… ふう… はあ… はあ…

さらに…ここに炭酸水を入れます。

キャップを外して… ふう…。

いれて… ふう。 しゅわしゅわ… ふふ…
しゅわしゅわしてる。
しゅわしゅわ… しゅわしゅわ…

しゅわしゅわ…

この音、気持ちいいよね。

ふ〜。
ふ〜。

ふふん。いたずら…してみました。
びっくりした？

どしたの…？赤くなってる。

なんでもない？

じゃあ…

よししょ。

…膝の上寂しいから…ね？

ふふ…。 膝枕…だめ？

横向きになって…布団でお顔隠して…ふふ…子供みたい
ほんとに恥ずかしいんだね。

ふゝゝ。

ふゝゝ。

ふふ…。

よし。よし。
お父さん…。

前にも言ったけど、一人で頑張らないで。

悠のことまだ子供だって思っているかもしれないけど…
人の気持ちは少しぐらいわかるよ。

辛いこと、悲しいこと…。

ちゃんと話してくれたら聞いてあげる。

ね。

ふゝゝ。

ふふ…。油断してたね…。

また震えてる。

お父さん、お耳弱いよね…。

ごめん、ごめん。ふふふ…そんなつもりじゃないの。

身体が弱っていると背中とかが小さく見えるせいかな…構いたくなっちゃう。

まるで私がお母さんになったみたい…。

でも、そういう日があってもいいよね。ふふ…。

ぽん、ぽん… ぽん… ぽん…

ぽん、ぽん… ぽん… ぽん…

ぽん、ぽん… ぽん… ぽん…

寝息…。

あったかい。

もうぐっすりだね。

ぽん、ぽん… ぽん… ぽん…

ぽん、ぽん… ぽん… ぽん…

お膝の上、安心するんだね…。
よしよし…。

3 耳なめ

はいはい。今開けますよ。

うわ…お父さんどしたの？

ああ会社の人と飲んできたんだ。

お布団敷いてあるから、そこまで歩ける？

よいしょ。

お酒強くないのに、無理しちゃだめだよ？

…

ね…悠も一緒に横で寝ていい／＼？
だめ…だよね？

…へ…いいの？
いいんだ…。

ううんなんでもない…／＼。
じゃあ…となり入るね…／＼

ふう…ふう…

んしょ…ふふ、お父さん…やっぱり酔ってるね…。
お酒臭い…

ね…

ついでにお願いしていい？

ぎゅってして…。

お父さんにぎゅってしてもらいたいな…。

ん： ありがとう。

ぬくい へへ…。

久しぶりに抱っこしてくれた…。

ぬくぬく…へへえ…

…やっぱりお酒の匂いする…。

でもいい…。

もっとぎゅってして欲しい…

ふう… ふう…。

ね…こうしてると思い出さない？

…お母さんのことだよ。

…。

お父さん…。

お父さん？

もう寝たの？

あ、起きてた？

ぼおっとしてただけ…？

ふふ…ほんとにお酒弱いんだから…。

あんまりぼおっとしてると、いたずらしちゃうよ。
くすぐったり、耳囁んだり…

え… なんて？

耳…囁んでほしい…？

えっと…えっと…

いいの？

、

ごく…

あの…もっかい聞くけどほんとにいいの？

悠…ほんとに囁むよ…？

えっと… 囁むからね…。

はむはむ…ひゃっ…

…大丈夫？

震えてるよ…すっごい震えてる。

…気持ちいいの？

もっとしてほしい？

わかった…／＼。

はむはむ… はむはむ…ん…はあ、はあ…

こんな感じで大丈夫？

ふふ…。よかった…。

はむはむ…あむあむあむ…

舐めたり、吸ったりしても大丈夫？

噛むだけじゃなくて…ちゅっ、ちゅって…

うん…するよ…／＼

ちゅるちゅるちゅる…

お父さん… ちゅるちゅるちゅる…気持ちいい？

好き…？うん。よかった…。

もっとしていいんだね／＼

はーむ。

れろれろれろれろれろれろ。

手…握ってあげるね…。大丈夫だよ…／＼

悠も…震えてる／＼

ほら…お手々かして…。

ね…こんなに心臓ドキドキしてるでしょ…。

一緒だよ…。

だからそんなにびくびくしないでいいんだよ…。

ふふ…。

もっと囁むね…／＼

れろれろれろれろれろれろれろ…。

はむはむ…はむはむ…。

ふふ…反対側も…

れろれろれろれろれろれろれろ…

れろれろれろれろれろれろれろ…

よしよし…。

気持ちいいね…

れろれろれろれろれろれろれろ。

れろれろれろれろれろれろれろ。

お父さんはえらいよ…。

お仕事行きたくない、辞めたいって、

声には出さなくても…背中見ればわかるもの…。

はむはむ…はむはむ…ちゆるちゆるちゆる…。

温泉いこうね…ね？

もうすぐバイトのお金入るからさ…。

美味しいものたべようね…。

れろれろれろれろれろれろ。

ちゆるちゆるちゆる…ふふ…

お父さん…お背中震えてる…。

よしよし。泣かなくていいんだよ…。

ぽん… ぽん… ぽん… ぽん…

お父さんがねれないとき、こうやって、悠のお背中叩いてくれたの覚えてる？
あれね…安心して…きもちよくて…大好きだったの…。えへへ…。

ぽん… ぽん… ぽん… ぽん…

ふふ…お耳寂しくなった？

はむはむするね…。

あむあむあむ…あむあむあむ…
れろれろれろれろれろれろ。

あったかいね…。

悠をもっと頼って…。

あむあむあむ…あむあむあむ…
れろれろれろれろれろれろ。

お父さんが言いづらいこと…。
恥ずかしくて言えないこと…。
きつといっぱいあったよね…。

れろれろれろれろれろれろ。
れろれろれろれろれろれろ。
ちゆるちゆるちゆる…ちゆるちゆるちゆる…。

ふふ…。

でも悠が一番いっぱい見てたもの…。
お母さんの代わりに…お父さんのこと、一番近くで見てたよ…。

ちゆるちゆるちゆる…れろれろれろれろれろれろ。

大好き…。大好きだよ…。

れろれろれろれろれろれろ。
れろれろれろれろれろれろ。

いっぱい…、いっぱい悠のこと愛してくれてありがとうね。

えへへ…。

あ／お父さん…

うんう…なんでもない…

れろれろれろ…れろれろれろ…
ちゆるちゆるちゆる…ちゆるちゆるちゆる…。

もつとぎゅってしてあげるね…

れろれろれろ…れろれろれろ…

大丈夫だよ…悠がついてるからね…。

ゆっくり…おやすみ…

4 トイレでオナニー

はあ、はあ／＼ んん…

あっ…やっぱり湿ってる／＼

よかった、お父さんに気づかれなくて…気づかれないうちに寝てくれて…

うっ／＼ はあ… はあ…

さん… お父さんっ／＼

おちんちん、固くしてた…／＼

悠が耳をなめたら…すぐに固くなって…／＼

う、ああ、ん…はあ…はあ…

ちよっと耳なめただけなのに、すぐ…はあ…はあ…

あたりまえだよね…お父さん、もう十年以上女の人と…してないんだもんね…

悠でも…気持ちよくなっちゃうんだ…。

なのに…いつも我慢して…悠のこと考えて…新しい人を見つけずに…んっ、んん／＼

…だんだん発音を曖昧にして、あえて聞き取りづらくしてください。
何をいつているかわからなくてもOKです。

はあ…はあ…。

はあ、はあ…おと…さんっ //

ああっ//っ んっ 悠もた…てるよ… クリトリス…が うっ//

あ…はあ…

ちよっといじっただけでこんな濡れて…音…えっち…あっ…だめ…
ううんっ

はあ、はあ…あ…

はあ…はあ…

ドキドキする…//

まだ残ってる… お父さんのあそこの感触//

悠のお腹に…残ってるの…はあ…はあ…あっ//

おと…さん//

うっ、 うっ あっ あっ… いっ!いく、

指…とまらないっ、くっ いくっ あっ、いい、 いい!

んんんっ//

はあ、はあ、はあ…

声、聞かれてないよね…。

はあ、はあ…

お酒飲んでたし、

ぐっすり寝てたから大丈夫だね?

はあ…はあ…

いつもいないときにしてるから…

こんなの初めてだ…

お父さんのそばですの…

いつもより気持ちいいのは気の所為かな…

はあ…はあ… まだ足りない…足りないよお…

んっ、んんっ

はあ、はあ 指って…こんな身体の奥まではあるんだ…ううっ!!あ…あっ いい…もつと…深く…

んっ、んんっ、

くちゅくちゅ、くちゅくちゅって…こんなやらしい音…

聞こえる…はあ…はあ…

お父さんがそばで寝てるのに…、はあ…うっ

近くでねて…のに…

んんっ ああ、 ふああ ふああ えへ…

聞かれちゃうかもしれないのに…トイレ…壁…はあ…薄いのに…あう

さん…おと…さん… 悠っ、ゆうっ!だめ…

お父さんっ… ドキドキする…

奥っ、熱い、熱いっ…

ああっ おまんこがきゅんつきゅんってとまらない、指とまらない!

おまんこっ おまんこが あっ あっ あっ!

また、いっくっ…くうう、

はあ、はあ…

悠の指をはなさないよおって締め付けてくる…うっ!んん

はあ、はあ…

あっ うっ… はあ…はあ…んんっ〱

お父さんのお耳を、

悠の舌が舐めてたみたい…

おまんこっ…指に吸い付いてくの…

おまんこ…好き… はあ…はあ…

これ…きもちい…ああ…ああ！やだ… いく…いく…

いっっちゃう！いっっちゃうよお、

いくっいく！あっ！あっ！いくうううう

うっ、あっ、あっ あっ んんっいくう！〱

はあ、はあ…はあ、はあ…さん…

お父…さん〱

苦しいよお…。

うっ うっ はあっ！ はあっ、さん！とおさん！ 苦しい…

苦しいよお…。

お父さんのこと考えて、

ここ、いじると気持ちい、きもち… あっ…あっ

いくらでも…欲しく…なっちゃう。

あっ うっ うっ ああ〱

とう…さん…はあ、はあ、はあ〱

お父さ〱 お父さん！ううううう

やだ…。こんなの…。んんっ〱はあ、はあ、はあ…

んん！

はあ、はあ。はあ。お父さんっ！

はあ！ はあ！ すごい、あっ！

ううつ んっ／＼ んっ／＼ んっ／＼ ああっ くっ！もおいくつ。
いくっ！いくっ！いくっ！いくっ！ううううう！

ああんっ！

はあ…はあ…はあ…はあ…

はあ…はあ…さん…おとう…さん
しい…

悠の奥、寂しいよおって…いつてるんだよ、うつ／＼はあん／＼
ずっと、ずっと、つらい…寂しいよおって、はあ…はあ…んっ あっ／＼ う、うう

でも、言えないよお！

寂しいって。

あんなに頑張って働いて…毎日ボロボロになって…

なのにっ！

言えるわけないよお(涙)

はあ…はあ…はあ…

愛して欲しいなんて…はあ、はあ…

エッチなことしてほしいなんて言えるわけない…

だって、お父さんは、悠の…悠のお父さんなんだもん！！

はあっ／＼ はあっ／＼ んっ／＼ んっ／＼ いくっ／＼

あっ、 また…いくっ あっ、 いくっううううう！！！！

はあ、はあ、はあっ！！

っさん…

お父さん…お父さん

お父さんのこと…慰めてあげたいよお。

悠のここを使つてって言つてあげたい…。

うつ はあ、はあ…はあ…はあ…

お母さんの代わりに悠が、悠がっ…

…あげたい…。

癒やして…あげたい…

お父さんのこと… はあっ…はあっ…

いくらでも使つていいよ…悠のここ…

悠は…お父さんのすること全部受け入れるよ…

んっ んっ んんっ くっ あっ…

あっ、あっ、んっ んっ いく…いく…

あ、あああああああ!!

はあ、はあ、はあ…

がう… 違う…

私…ただ自分がお父さんに愛して欲しいだけだ…。

好きだよっていつて欲しいから尽くしてる…

お父さんに愛してほしいから、遅くまで待つてるんだよ…。

ほんとは、とっても悪い子なの…。

本当の私のこと…見つけて…。

気づいて…。

うっ…うううう…

なんで…私 お父さんの娘なの？

―
実子でないことを知る

今のうちにお掃除しちゃわないとなあ。
お父さんは今日も仕事に出てるしちょうどいつか。

＝

ふう…だいたい片付いたかな…
最後は…ここかなあ…。

うんしょ…お父さんの机、一人じゃさすがにどかせないか。
まあいいや、机の上だけでも拭いてあげよ…。

うん…。

ふきふき… ふきふき…
きゅ、 きゅ、 きゅ…

プログラミングって面白いのかな。
悠でもわかるかな…。

ん… しょ…。

やつ＝

こ、これ、表紙とちがってエッチなやつ！

…はあ…はあ…

お父さん…もう…＝

見なかったことにしよう／＼
もどして…。

あ、でも他の本はちゃんとした本だ。

…はあ。

そっか…お父さんもそういう気分になる時はある…よね…。

…他に変なものが入ってないか、
娘として調べておかないと。

べ、別にお父さんの趣味をチェックするわけじゃないから…／＼

…これは？

えっと…これは家の契約書かな…
大事なやつだ。他にも家電の保証書とか、こういうとこにしまってるんだ。
ん、なんだろ…この茶封筒。

袋から中身を取り出す

写真？

これ… もしかして…お母さん
これも… これも…

なんで？ お父さん、お母さんの写真はほとんど残ってないって言ってたんだけどなあ。
あ…これ、結婚式の写真かな。

すごい…キレイだ。

お母さん…

ぐすつ。

あれ？

この写真…ケーキを切ってるの、お母さんともうひとり…誰…？
お父さんじゃない…よね…？

え… あれ…。
どういこと…。

お父さんがいない…。
結婚式なのに、お父さんがいないって…なんで…
なんでお父さんの写真が一枚もないの？

もしかしたら。

あっ…もうこんな時間。
お父さん、かえってきたんだ。

おかえりー。 今日も休日出勤おつかれさま。
お風呂わいてるよ。

うん…。
お掃除してたからキレイになってるはずだよ…。

あ、あの…お父さん…。

うんう…なんでもない…。

お父さん…

の 露天風呂でエッチ

ふう…おなかいっぱい。

さすが旅館の料理。おいしかった。

ん？どうしたの改まって。

いいよ。バイト代入ったら『親子』で旅行に行こうって決めてたことだし。

お父さんに親孝行できて嬉しいな。

それにね、こんなご時世だから旅館も安く泊まれたんだよ。

うん。

今日お泊りしてるのはうちだけみたい。
旅館の人大変そうだよね…

ねえ、せっかくだからまたお風呂入ってきたら？

うん、さっき入ったかもしれないけど、何度入ってもいいと思うよ。

悠は…少し休んでからまた入ろうかな…。

うん…いってらっしゃい。

お父さん…お背中流してあげてもいい？

動かないで…大丈夫。

誰も…人いないから…

さっきも言ったけど、うちしか泊ってるお客さんいないの。
だから、貸し切りなんだ…。はあ…

うん、私。

悠だよ。

なんで男湯に？って…。

それは…。

悠がいけない子だから。

お父さんと一緒にお風呂…。

もう何年も入ってないでしょ…

ほら、洗ってあげる。

悠の身体で綺麗にしてあげる。

はあ…はあ…

お父さんのお背中…

おっきい、ひろい…あったかい…お父さん、悠だよ…。
久しぶりだね。ぐすっ

ぎゅ…。

はあ、はあ…はあ…はあ…

大丈夫、ちゃんと聞こえてるよ…。お父さんの声。
いけないことしてるって…ちゃんとわかってる。

でも、やめてほしいって思ってる？

お父さん…もう何年も女の人に触ってないんでしょ？

うんう…

もしかしたら初めてなんじゃない…？

だって、お父さんは…ほんとの悠のお父さんじゃないんでしょ…。

うん。知ってるよ…。

お父さんは誰？

どうして悠と一緒にいてくれるの？

はあ、はあ…//

言いたくないならそれでもいいよ…//

はあ、はあ…

でも、私のお父さんじゃないなら…。何も問題ないよね？

悠の胸で、お父さんのお背中をきれいにしてあげる。

もっとボディソープをつけて…

ん、ふう…

はあ… はあ… はあ…

悠の胸…わかる？ 柔らかい？

はあ… はあ… ん…

乳首、勃ってる…。はあ／＼はア…わかる？さきっぱがつうんで、感触…

お父さんの背中に触れて、悠の身体、嬉しくって…嬉しすぎて…はあ…ふう…／＼

やめろ？

何言ってるの？

はあ、はあ…／＼

どうして？

はあ、はあ…

こんなにおちんちんが固くなってるのにどうしてやめなきゃいけないの？／＼

嘘つき…。

悠が触れたらおちんちん、どんどんおっきくなってる…。

もっと…しごいていいよね？ふふ…

ん… ふう… はあ… ふう…

これが、お父さんの…おっきいなあ…かたあい…ふふん／＼

はあ…はあ…悠のおっぱいも…それなりに大きいでしょ…はあ…はあ…乳首の感触…わかる？

背中からも、手からも、悠で包み込んであげる… はあ…はあ…

お父さんのおちんちん…どんだんおつきくなる…

はあ、はあ…ああ…〱

お父さん、悠…うれしい…〱

悠のお手てで握られて、しこしこってされて…はあ、はあ…
こんな感じてくれてるんだもの…こんなにおつきくなつて〱
ほんと…嬉しいなあ…〱

しこ…しこ… しこ… しこ…

ねえ、振りむいて…。こっちむいていいよ…。

ほら、しこしこ…しこしこ…。

悠のこと見て。

シャンプー流すよ？

こっちを向いて？

見てくれないの？ 悠のこと…見てくれないんだ…。

なら…

ふふ…。

これならさすがに見えるよね？
なつかしい…

お父さんのお膝の上…

ふふふ、ぎゅーー。

どう…？

悠… 大きくなったでしょ。

また…目、逸らしてるね…。

…悠もね 恥ずかしい…

お父さんの硬いところが、悠の敏感なこと…お腹に突き刺さるようにあたって…
お父さんを感じる…。

ねえ…

触ってもいい？

おちんちん…触るよ？

ぎゅ、ぎゅ、しこ…しこ…しこ…しこ…しこ…。

はあ、はあ…しこしこ… しこしこ。

そんな声あげて…

苦しいの？それとも気持ちいいの？

教えて？どっち…？

教えてくれないならもつと続けるよ？

っん… っん…っん…っん…

さきっぱからお汁がでて…ああ…糸引いて…っふふふ。

どーしたの？お父さん…これはなに？

…。

昔おちんちに触れていたずらしたよね…

どうして、悠にはこれがついてないのって、お父さんのこと困らせた…。

今も、困ってるね。

はあ…はあ…しこしこ…しこしこ…つうん…。

本当に悠は悪い子だね…。

このままおちんちんを…悠の身体でしごいてあげる

お父さんに座ったままでいいかな…

お膝の上に両手について…後ろに体重をかけて…んっしょつと…。

はあ…はあ…こうすると、悠のクリトリスとお父さんのおちんちんがあたってるのわかるね…。

わかるよね？悠のクリトリス…

このまま、動くよ？

…はあ、はあ、はあ… うっ…

これ、やらしい…。

はあ…はあ…ん、ああっ…

悠が腰を上、下に動かすと…はあ、はあ…どんどん悠のお漏らしした汁で

お父さんのおちんちんが悠に包まれてくね…

ぬるぬるして…はあ、はあ…へへ、やらしいね。

ああ… ああ…あたる…あたる…

お父さんのおちんちん！悠のクリトリス、あたってるよお！はあ、はあ

あつ、あつ いい、これ、すご… あ…んっお父さん…いい！
あたる／＼ あたる！ 気持ちいい、いい！いい！！

んっ…くっ…はう…ふう…あっ／＼

まるでお父さんのおちんちんが、悠から生えてるみたい／＼…。
はあ…はあ…あつ、あああ／＼

はあ…はあ…

どろどろにしている。

悠の身体で、お父さんのおちんちんをおつきくして、固くさせてるんだ、
へへへ…

はあ、はあ、んんっ

悠が、お父さんにいけないことして、困らせて、誘惑してるのに、はあ…はあ…
すごい、あっ／＼ ああ／＼とまんない／＼

はあ、はあ、うっ／＼

お父さんに触れてるだけでドキドキするのに、はあ…はあ…
悠のおまんこが、おちんちんに…こすれて…どんどん硬くなるのやらしい…はあ…はあ…
あつ、あ！んっ んっ／＼

ふふ、やめろって、まだいつてるの…？

やめません。
聞きません。

…はあ、はあ、はあ／＼

ふふ…

しーこ、しーこ。しーこ、しーこ。

こんなに固くさせて、嫌なはずないよね？

悠のお汁がたっぷりまわりついて、よく滑るね。

しーこ、しーこ、しーこしーこ。

ねえ、お父さん〳〵

お父さんはこうやっていつもオナニーしてたの？

こうやって、ぎゅ、ぎゅっておちんちにぎって

しこしこって…一人でしてたの？

寂しかったね…。

掃除してるときに、エッチなビデオ見つけたよ。

…お風呂みたいなお店で、女の人がおっぱいで体を洗ってくれるの…

ふふ…こういうの好きなんですよ？

照れなくていいよ。

悠もエッチなこと…一人でしてたから。

一緒だね。

今日は悠のおまんこでたっぷりなぐさめてあげる

ふふ、愛液たっぷりついたおちんちん〳〵もっとおまんこでこすって…

あっ あっ はあ、はあ、どう？はあはあ、…

はあ、はあ〳〵

くちやくちゃ…くちやくちゃ…

あっ／＼ んっ／＼ はあ… はあ…

おまんこの音…悠のおまんこの音…やらしい。聞こえる？

お父さんに、聞かれてるのに…

こんな音…お父さんに聞かれて…えへ…何でだろ…

すっごい興奮してきた…

はあ、はあ…

純粹で…親孝行な…私のことを、おとうさんはきつと好きだったんだよね…
お父さんのことを困らせない、いい子だって…ずっと思ってたでしょ。

ごめんね。

んっ んっ あっ あっ もっと味わって…

※

はあ、はあ…

そんな子…どこにもいないんだよ！

んっ んっ あっ あっ

子供ってね…やっぱり親に迷惑をかけるものなんだと思う…。

わかって…わかって…。ほんとの悠が悪い子だって…はあ、はあ…

それでも…お父さん…お父さん…

あっ あっ、 お父さん、かたあい、おっきい、くらくらしゆる…

はあ、はあ…のぼせてきたのかなあ…

ごめん…

んん…ふう／＼ふう…はあ／＼はあ／／

ほら…とろとろになったおまんこでおちんちんをきれいになってきた…。

ほーら、愛液でドロドロだねえ…ふふ。

手で、されるのも気持ちいいねえ。

しこしこ… しこしこ…ぬるぬるだね…。

しこしこ… しこしこ…

やっぱりおまんこのほうがいい？

なら、よいしょ…はあ、んっ／＼ うう ああああ／／

あ…お父さんのおちんちん…かたい…／

はあ… はあ… ううん／＼ はあ… ああああ…

クリトリス…当たってるうう…きもちい…気持ちい…はあ、はあ、はあ…

お父さん…気持ちいいよお…んん…はあ…はあ…はあ…

ふふ…可愛いよ…？／＼はあ、はあ

お父さんの顔。はあ…はあ…

恥ずかしそうな顔、大好き…大好きな…もつと見せて…はあ…はあ…

悠も…恥ずかしい…初めてだもの…ん、ああああ… 気持ちいい…

はあ…はあ…

ごめんね。ますますお父さんのこと困らせたくなくなっちゃう…

くちゆくちゆ… くちゆくちゆ…

お父さん…おちんちん、固い…ねえ…はあ、はあ…

あつ、はあ、はあ、

悠の身体…どう？

昔よりずっと大きくなったでしょ？

おっぱい、おつきくなったでしょ？

お父さんのおちんちんを挟んで隠せるぐらい…

はあ、はあ…成長したんだよ。

お父さんのおかげで…おつきくなったの…はあ…はあ…

ねえ…。悠のことも…触って…。

触って…ほしい //

ほら…ここ…おっぱい // さわって //

あつ // はあ…はあ…。

…何か言って。

おっぱい…悠の胸…柔らかい？

うん…そっか。

初めて…触ってもらえた…。(泣きそう)

う、うう ひつく… ひつく…

ごめん… ごめん…

嬉しい…。こんなに嬉しいって思わなくて…

どうしよう、涙が止まらないよお…。

…んで。

おっぱい…揉んで〓

ああ… はあ… はあ… うさん…お父さんだ…。

お父さん… 好き…。 んっ… れしい… 嬉しい…。

おかしい？ 変？ そうかも知れないね。

お父さんが今まで私のこと、本当の娘だと思って大きくしてくれたのに。
私が一番それをわかってるのに…。

大好き…。

お父さんに触れてもらえるのがこんなに嬉しいなんて…。

こんなに嬉しいこと、ないよ…。 んっ〓

揉んで… 揉んで…

あっ… んんっ

(喘ぎ吐息アドリブ10秒)

本当にごめん…。 はあ… はあ…

悪い子で…がっかりさせて…ごめん…。

んで…。 揉んで…もつといけないこと…して〓

今日だけでもいい…。

お父さんに触ってもらえるなら…。

はあ、はあ…そう…

うつ あ…そ、首、吸って…舐めて…はあ、はあ／＼

あ… んんっ 乳首、いじつてくれて…ふふ…お父さんの指／＼

その指で…めちやくちやにしてほしい… はあ… はあ…

揉みしだいて… 強く… もっと激しく… っあん… 形が変わるぐらい…
そう… はあ… ああ／＼

お父さん／＼

お父さんのぬくもりが…あったかいの…きもちいの…

吸って、もっと…すって…

好き…。 好きい…

わかってくれなくて大丈夫…。

気持ち悪いと思ってくれても…全然いい…。

でも、お父さん…

お父さんだって辛かったんでしょ…。 はあ…はあ…。
してないんでしょ…何年も。 誰とも…。

悠がいるせいで…時間もお金もないから…何年も我慢してきたんだよね？
お父さんは偉いよ…。
偉い…。

はあ…はあ…ん、んっ おちんちん、もっと悠がきれいにしてあげる…
はあ…はあ…んっ…

我慢しないで…。

悠のことをもつと頼って…？

こんなのおかしいって思うかもだけど…。
しよ…//。

「私」と…しよ？

言えた。

やっと言えた…。はあ… はあ…

入れてもいい…？

その前にお話がある？

お父さんのこと？

うん、教えて…。

お父さんが誰なのか…

どうして悠と一緒にいるのか教えて。

うん…。

お父さんは…やっぱりお父さんじゃないんだね。

え… お父さんはお母さんの従兄弟？

それで…

悠の本当のお父さんは？

…そっか。

お母さんと一緒に事故で…。

…。

どうして悠のこと…引き取ってくれたの？
社会人になって間もないお父さんが、悠のこと…なんで？

…。

お母さんのことが好きだったから…？
それって… え…／＼

今も…好きなの？
お母さんのこと…。

愛してるってこと？

じゃあ、私を引き取ったのは

はあ、はあ、はあ…入った…。

そっか…だからあんなにたくさん、お母さんの写真あったんだね。
お父さんの机の中から出てきたのを見つけたの。

好きだったんだ…。
ようやくわかった…。

…うん。

そうだよね。

お父さんが悠のこといやらしい目でみてないこと…
悠が一番わかってた。

お母さんと悠が全く別の人間なんだって思ってること…よくわかった。

なのに、悠が誘惑して…

お父さんは悠のことを娘だと思ってくれてたのに、こんなことに…。

ごめんね…

好きにしていよ…悠のこと…。

悠はお父さんになら、何をされてもいい…。

でも、できることなら…

悠のこと…。好きになってほしかったな…。

悠がうごけばいい？

このまま、腰動かすね…。

お父さんの… あったかい…

でも、怖いから、このまま悠の背中をぎゅってしてて…

んっ あっ はあ、 はあ… つぐ あっ んんっ

たい… 痛い… さん、 お父さん、 悠ん、中 いい？ 気持ちいい？

はあ、はあ、 よかった。 嬉しい… お父さんの役に立てて はあ、んんっ
んっ んんっ んっ はあ、はあ、

ないで… 優しくしないで、 悠に… 優しくしないで…
くっ あっ あっ あん して… お仕置き、 して
悪い子に、もっと 痛く ついて いいから、

お父さんから、動いて いいから…はあ、はあ、
こんな、 お父さんのこと傷つけておいて、はあ、はあ、
ひどい子には、罰を与えなきゃ だめ だよねはあ、はあ、はあ、

やめてっ!!

悲しいから、はあ…はあ… 優しくすると、もっと好きになっちゃうから！
はあ、はあ、 はあ、はあ、 んっんっ…あ、 あああ〱
好きになっても、なんの意味もないって、よくわかった、はあ、はあ…

一番、私の好きって気持ちと遠いところにいるんでしょ…。

どんなに悠がエッチなことしても、我慢して、耐えて、耐えて、はあ、はあ、
娘にしか見れないっていうなら…いいよ。

だったら、これ以上優しくしないで。

んっ あっ んんっ〱

違うんだよ…

「私」はお父さんに愛してほしかったの！
好きになってほしかったの！

はあ、はあっ、あっうう、あああ〱

はあ、ああ、うううう…

悠だけを見て、悠だけを頼って、悠のことだけを…

はあ、はあ、バカみたい。

なんで… なんてお母さんなの！

はあ、はあ！ んんっ あああああ！！

同じじゃん！ 見た目だって、悠にそっくりだったじゃん。
んっ んっ んあ、 はあ、あああああ〱 気持ちいい…

はあ…はあ…悠じゃだめなの？

こんなに好きなのに…

お父さんだけを見てきたのに、

あつ、んっ んっ〱

あつ あつ あああ、おまんこ、だめ、ああ、あつ お父さん〱
お父さん！ おっきい、すぐくおっきい、
おまんこの形、変わってる！

ずん、ずんって、お父さんのおちんちに貫かれて！
あつ、あつ！あつ！あつ

…邪な気持ちだってあったんでしょ。
大きくなったら悠にエッチなことしようと思ったんじゃないの…。

あつ ああ、ああああ〱お父さん〱

なのに、なんで…。
本物のお父さん以上に、お父さんらしいこと言うのっ！

あん、あん、あん、はあ、はあ、きてるう…おまんこ…いっちゃう！

今だって、こんなに悠に欲情してるじゃん！！
あつ ああつ いっ う、はあ、はあ…
おちんちん、びんびんにして、悠のこと犯してるのに
なのに、なのにっ！

ああっ！！ いく、いく！ んっ んっ！

だめ、あつ！あつ！あつ！！ああああああ！！

はあ…はあ…はあ…
違うでしょ…
はあ…はあ…

「私」はあなたの娘じゃないんだよ…

…。

耳舐め

ちゅ、ちゅ…ちゅ…はあ… はあ…はあ…

そんなに…お母さんのこと好きなの？
そんなに、私のことが大事なの？
なんで…

ちゅ…ちゅ…れろれろれろ…

お風呂…入ろつか？ 身体冷えちゃう…。

∞ お風呂の中でイチヤイチヤ

ぐす…　ぐす…

あったかいね…。

ごめんね…。少し落ち着いてきた。

抱っこ…でもいい？

..やめなさいと怒られる

うう／　じゃあもうあがる。

明日から口もきかないよ…？

ごめん…

…。

怒ってる？

声うわずってるよ…。

ふふ…。ごめんね。

でも、やっぱり…好き。

悠が…おかしいのかな…。

お父さんが、本当のお父さんじゃないかもってわかったときね、

ショックよりもドキドキが止まらなくて寝れなかった。

お父さんとの距離が急に変わった気がして、これからどうなっちゃうのかなって思って…。
はあ… はあ…

ちゅ、ちゅ、ちゅ、ちゅれろれろ…

この前お父さんが酔って帰ってきて耳舐めた日のこと覚えてる？

あの日、悠がお耳をなめたとき…
おっきくなってたよね。

れろれろれろ…れろれろ…。

気のせいなんだ。

じゃあ、今大きくなってるのも私の気の所為？

れろれろれろ…れろれろれろ…。

ふふ…やめません。

お父さんが悠のことを娘と見るのは自由だけど
悠がお父さんのことをどう思うかも自由だよね？

れろれろれろ…れろれろれろ…。

はあ、はあ…これって悠からお父さんへの性的虐待になるのかなあ…？

れろれろれろ…れろれろれろ…。

そういうのってあんまり聞かないよね？

娘から父への性的虐待事件…。

れろれろ…れおれおれおれお…

訴える？悠のこと…警察にいう？

れろれろ…れおれおれおれお…

そんなことしないよね…。

れろれろ…れおれおれおれお…

うん…。悠はエッチだと思う。

お父さんとセックスして、ますますおかしくなった気がする。ごめんね…。

れろれろれろ…れろれろれろ…。

でもいいでしょ…。

一人でオナニーするより…お互い、気持ちいいよね？

れろれろ…れおれおれおれお…

お父さんへの気持ちが届かなくても…エッチしたいな…。
したい…／＼それだけじゃだめ？

れろれろれろれろ…

だから…。

警察に行かないなら…これからお父さんにいけないことし続けると思う…。

れろれろ…れろれろ…

襲い続けるよ。

れろれろ…れおれおれおれお…

お父さんが、悠のことしか考えられなくなるまで…

れろれろ…れおれおれおれお…

お父さんの頭がおかしくなるまで…

れろれろ…れろれろ…。

おちんちんも…しこしこ…しこしこ。

れろれろ…れおれおれお…

はあ、はあ…おちんちん…硬いね〓
悠の太ももに挟まれるの…どうかな〓
気持ちいい…？

ん… はあ… はあ…〓 んんっ 〓
れろれろ…れおれおれお…

はあ… はあ…
お父さん… 我慢しないで… 悠に甘えていいんだよ。

れろれろ…
れおれおれお…

はあ、はあ…。ぎゅ…。
どこにもいけないで…。はあ… はあ…。

れろれろ…れろれろれろ…。

うん…。こっちおいで…。
悠の胸でよければいつでも来ていいから…

ごめんね。お父さんの気持ちもよくわかるよ…。

多分…わかる…。

お酒に酔ったとき…悠に甘えたのは…

寄り添ってくれる人が

ほしかったんだよね…。

辛いこと全部わかってくれる人が欲しくて、

ぬくもりをくれる人がそばにいてくれたらって…。

だからね…だからこそね…

悠はお父さんがお父さんじゃなくてよかったって思う…。

れろれろれろろ…れろれろれろろ…。

こういうことしても許される。

誰にも何も言わない…。

たとえば言われたとしても何も思わないよ…。

れろれろれろろ…れろれろれろろ…。

うん…大丈夫。

お父さん…しよ？

えへ…。うれしいな…。

ありがとう…

〇 お風呂からあがって部屋に戻る

あのだ。

恥ずかしいからその…電気は消してもいい？

恥ずかしいよっ！

…そういうのは…ちゃんと悠にもある／

…それともお父さんはもっと過激なことをしたいの？
だったら考えるけど… ほっ…。なら消すね…。

…。

っ…。

お父さん…

んっ ちゅ…ちゅ…れろれろれろ…はあ、はあ…

んっ／ はあ…はあ、おっぱい…んっ…さわってる…れろれろれろ…あっ／
れろれろれろ…

お父さん／ 手が早いつて…んっ した／ だめだよ…そんなにいじっちゃ…あっ…
れろれろれろ…れろれろれろ…はあ、はあ… ちゅ…じゅるる…ん／

足がふるえ…んんっ

はあ…はあ…大丈夫…。

お父さん…覚悟決めてからのギャップがすごいね…
さつきとはまるで別人みたい…。

ふふ…悠のおっぱい…

好きなの？ よしよし…好きにしていよ…。

あっ…ん…ん…はあ、はあ…お父さんが悠の胸…舐めてる…
はあ…はあ…子供みたい…吸ってくれて…気持ちいいよお…
よしよし… よしよし… いい子んっ ああああ…いい…
んっ… はあ… はあ… 吸って… 大丈夫… ん…

お父さんの手… はあ、はあ…

ね…悠… ぞく…させられてる…？

お父さんのこと…ちゃんと満足させられてる？

悠のおっぱいで… お父さんのこと…ハア ハア

安心させてあげられてると…いいな…。

やさしい？悠が…？

ふふ…お父さんのほうがやさしいよ。

舐め方も、触り方も…ずっと初めての悠のこと氣遣って、やさしくしてくれてるもん…。

はあ…はあ… はあ… はあ… つぐ…

そこ…とっても気持ちいいよ。好き…。

すって… そのまま…ああっ／＼ はあ… はあ…

よかった。お父さんに触ってもらえて…。

自分で触るよりもずっとずっと気持ちいいよ…。あああ／＼

はあ… はあ…はあ…はあ…

ああ、熱い…熱い／＼

お とうさん…キス…キスウ…

ちゅるるる…じゅるる…

舌から糸が引いてる… はあゝ。

もっとしてえ。 唾ちようだい…。

れろれろ…じゅるるう…ちゅるるる…

えへへ…

悠のおっぱい…どう…ですか？／＼

…そっか。ほんとうは触って見たかったんだね…。

ぎゅ…

もう我慢しなくていいんだよ。

いつでも触っていいよ。

悠が寝てる時も、料理してる時も、お掃除してる時も…

いつでも…好きなときに…

はあ…はあ…あっ／＼ あん！。

お父さんに触ってもらえるなら、悠…／＼

ちゅるるる…れろれろれろ…はむはむ

ああ、気持ちい…キス…幸せえ／＼

しゅきい… しゅきい…

ん…はあ、はあ…お父さんが悠のおまんこいじってる／＼

触りたいんだ…そんなところ、触ってくれるんだ。へへえ

どう？ お父さん…悠の身体は…はあ…はあ…

でも…濡れ過ぎてて気持ち悪くない／＼？

いやらしい身体…引かない？

だって…。お父さんのこと考えるだけで…その…なっちゃうことがあるのに
今日はお父さんが触ってくれてるんだもん。

だから仕方ないよね…／＼

悠がどんなにエッチでも、

これがお父さんの子なんだって…受け入れてね…うん／＼

…今度は悠がお父さんを気持ちよくするよ。

悠の指先でおちんちんを撫でてあげる…。

はあ… ふう…

お父さん…？ ずうつと…ずうつと…お父さんのおちんちんは膨らんだまま。
ここだけは正直だよね…。

しーこしーこ。しーこしーこ…

はーはー。

ふうーふう。

しーこしーこ。しーこしーこ…

出しちゃだめだよ。

悠に触られたぐらいでいっちゃうような弱々なおちんちんじゃないよね？

がんばれー。がんばれー。

もおーっとおおきくなーれ。

しーこ、しーこ…しーこ、しーこ…

いい子ー。いい子ー。ふふん…。

しーこ、しーこ…しーこ、しーこ…

なでなで…なでなで

なでなで…なでなで

我慢できて偉いなあー。ふふふ…。

しーこ、しーこ…しーこ、しーこ…

意地悪してごめんね。

よしよし…大きくなった。

これ以上ないってぐらい大きいね。

もう…我慢しないでいいんだね？

もうすぐ…悠お父さんのものにしてもらえるんだよね？

なら、入れるよ？

いいね？

お父さん… だっこして？

えへへ・

じゃあ、正面から…このままそつと…入れる…から…ね。

… んしょ。 あつ… おちんちん あたった

はあ… んんっこのあたり…かな？

いくよ… いくからね…

あっああああ… はあ、はあ…

んっ…んんっ、…あぁお父さん、入ってくる…

んっ … はあ、はあ…濡れててもこんなに衝撃があるんだ…。

さっきしたのに…さっきとは違う、変な感じだ…。

もっと、深く入れるね…

んっ … んんっ… あつ、あああああ…

はあ、はあ、はあ… 入った…全部…。

すごい…お父さんと…なれた。へへえ…

はあ・はあ・はあ・

なれたね…。悠とお父さん、1つになったよ。
ふふ…。うれしい…

はあ・はあ・はあ・

あのね…。

めちやくちやにしていよいよ。

悠のこと、お父さんのおもうまま…

悠…それが一番嬉しいから。

うん…。動いて…

んっ、んっ あっ あっ

し、してるんだ、お父さんと…セックス、はあ、はあ、

子宮の奥が、おちんちんの先っちょで押し上げられて、お腹の奥まで刺さるみたい、
はあ、はあ、あったかい、あったかいよお！ おちんちんきてる！ 悠の中が、おちんちん
でいっぱいになってる。

んっ んっ んっ んっ はあ、 はあ、 はあ、

頭がくらくらする… お腹の下からの刺激が身体中に伝わって、んっんっんっ…あっあ
あ／

なにこれえ、 はあ…はあ…はあ…

すごい、 お父さんがいっぱいだあ、はあ、はあ、

キス… きしゅ…してえ…

ちゅるるちゅるる… はあ、はあ…

おまんこ、いい、いい／ちゅるるる…えへへ… とうさん、悠ね… いいよ…／
悠のおまんこでお父さんのこと…犯してるんだろぅなあって、へへへ、

んっ、んっ　んっ…　ああん／＼しゅごい、

はあ、はあ…

すっごい征服感…

お父さんのおちんちに突かれて…へへ…あっあっ

はあ、はあ、犯されてるのに、

悠が犯してるみたい、あっあっ！はあ、はあ、んん／＼

いくらお母さんのことが好きだったとしても、

お父さんの初めて、奪ったのは悠、悠だよね！？

あっ！あっ！いい、もっと、もっと犯して！

しゅき…しゅきだよおお…

ちゅるれろれろれおれおれおれお…

お父さん、おとうしゃん／＼　あっあっあっ

おまんこお、おまんこお、だめだよお。

乱暴にされても、きゅん、きゅんって…悠のおまんこ喜んじやってるの！

お父さんに犯されるのが嬉しすぎて、あっあっあ、あ！！はあ、はあ

ちゅるるるる…じゅるるる…

もっとしてえ、お父さんが気の済むまで悠におまんこ…してえ！

うっ　うっ　はあ、はあ！

そう、悠は、お父さんのものだから、

あっ　あっ　あっ！　だめえ、あ、っあっいきそう、いきそおおおお！

はあ、はあ、はあ、はあ…なんでやめるの…？

やめないで…悠を壊すぐらいの勢いで、お父さんでいっぱいにして…。

は／＼むれろれろれろ…

んっ んっ んっ れろれろれろろ…はあ、

あっ！あっ！あっ！ そうだよっ！そ、そう！

おとうさん／＼お父さん、お父さんっ！！

おちんちんすごい！おまんこ！おまんこ！あ、ああ、いく！いっちゃう！

お父さん、手握って、はあ、はあ…

悠のこと…お母さんだと思ってもいいから、出して、

おもいつきり、おまんこのなかに、お父さんの辛かった気持ち、出して！

あっあっ、くる、くる、いく、いく！いくっ！

お父さんお父さんお父さんお父さんお父さん！あ、あああああああ！！

はあ、はあ…はあ…はあ…

ああ…お父さん… はあ… はあ…

へへえ…悠の中…

お父さんでいっぱい…

悠…世界で一番幸せな子だよ…／＼

はあ… はあ…
動揺してるけど、大丈夫だよ。

ぎゅ…。そんな簡単に妊娠なんてしないよ。

悠のこと心配してくれてありがとう。

悠の心臓の音が聞こえる？

うん…。まだドキドキしてる。

はあ… はあ… はあ…。

うう… お父さん…。

すき…だよお…。

こんなに愛してるのに…。

大好きなのに…。

まだ、お父さんの気持ちは変わらないの…？

なんで…悠のこと、一度も好きっていつてくれないの…。

ひっく…。 ひっく…。

…もん。

絶対あきらめないもん…。

れろれろれろろ…れろれろれろろ…。

お父さんの気持ちが変わるまで、悠、諦めないよ。

れろれろれろろ…。

へへ…。

…お父さん…。

言えてよかったよ。

大好きだよって、悠の気持ち聞いてくれるだけで…。

悠の気持ちをしても幻滅しないで、逃げないでくれて…。

ありがとうね…。

はあ、はあ…。

へへ…。安心したら少し眠くなってきた。かも。

うん…このままがいい。

悠の、腕の中にいて…。

どこにもいかないで…。

ね…。お父さん…

ずっと一緒だよ…。

ちゅ…ちゅ…。

はあ、はあ…。すー。すー。

お父さん…。すう…。すう…。